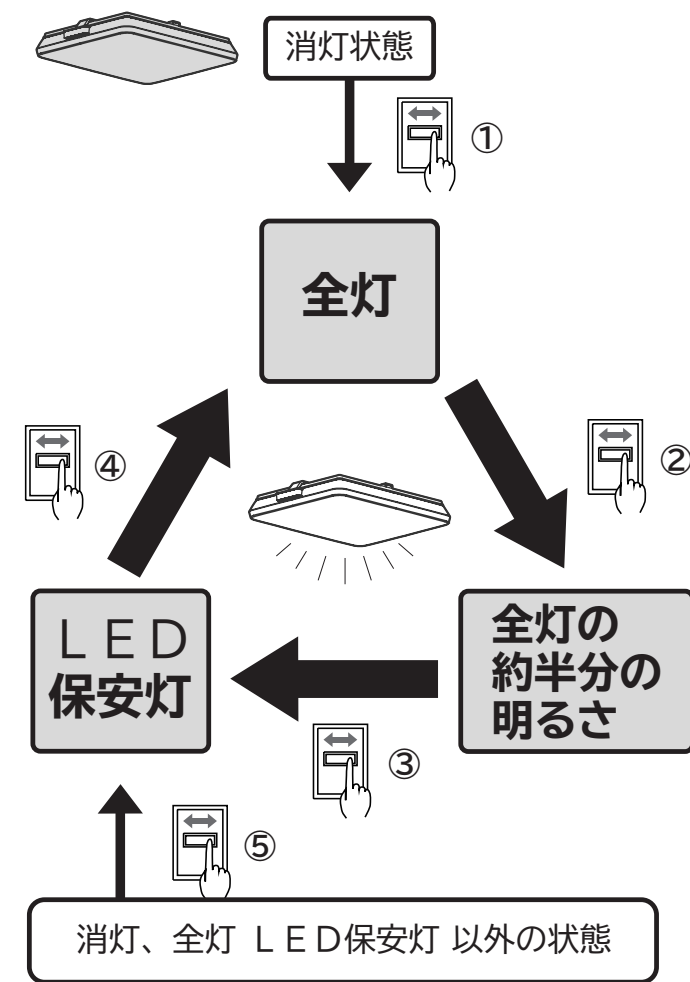


壁スイッチの操作

点灯状態を切り替える

壁スイッチがONの状態、1秒を目安に“OFF→ON”することで器具の点灯状態を切り替えることができます。ただし、1個の壁スイッチで2台以上の器具を使用すると、点灯状態が同時に切り替わらない場合があります。



切り替え操作のしかた

壁スイッチがONの状態、1秒を目安に“OFF→ON”と壁スイッチを操作してください。

※0.2秒以下や2秒を超えた場合は検知しないので、点灯状態の切り替えはできません。

① 消灯から切り替えると、全灯に切り替わります。

② 全灯から切り替えると、全灯の約半分の明るさに切り替わります。※暖色と白色の混色です。

③ 全灯の約半分の明るさから切り替えると、LED保安灯に切り替わります。

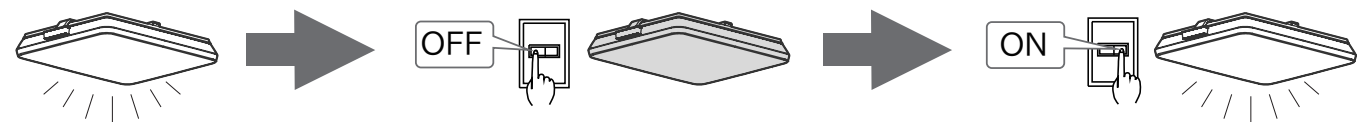
④ LED保安灯から切り替えると、全灯に切り替わります。

⑤ 消灯、全灯、LED保安灯 以外から切り替えると、LED保安灯に切り替わります。

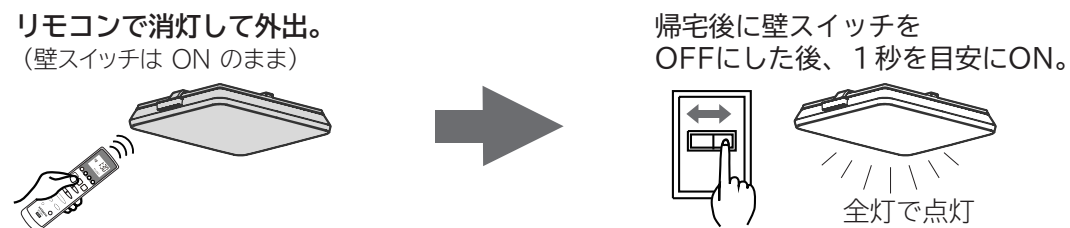
※ 壁スイッチ操作で節電は解除されます。

点灯・消灯

壁スイッチをOFFにして外出し、帰宅後、壁スイッチをONにすると、壁スイッチをOFFにする前の点灯状態になります。



壁スイッチの便利な使いかた



本体およびカバーの取り付けかた

4 ハンドルが「ロック解除」の位置になっていることを確認してください。

5 アダプタ側コネクタを本体の丸穴に通し、丸穴をアダプタに合わせて、アダプタ両側の爪に掛かるまで押し上げてください。

本体がガタつく場合はさらに押し上げて下さい（爪は上下2段あります）。

6 ハンドルを「ロック」の位置にずらしてください。

7 アダプタ側コネクタと本体側コネクタを確実に差し込んだ後、アダプタのチューブをずらして、コネクタを確実にしておってください。

8 チューブがコネクタをおおっていることを確認した後、爪を持って中央キャップを閉めてください。

9 ① 本体の内側にカバーをあてて押し上げて下さい。

② ボタンを押しながら、カバーを確実に取り付けてください。

③ 取り付け後、カバーを軽く下に引っ張り、外れないことを確認してください。

必ず守る

- 天井に付いている配線部品により、本体に掛かる爪の位置が変わるので、下の図を参照し、適切な爪（両側2か所）が本体に掛かっていることを確認する。
- ※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。
- アダプタのチューブをずらしてコネクタを確実にしておう。
- ※過熱時の延焼防止のためです。
- コネクタや電線を無理に引っぱらない。
- ※電線が断線し、感電、故障の原因となります。
- 取り付け後、カバーを軽く下に引っ張り、外れないことを確認する。
- ※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。

アダプタ、**2段目の爪**、**1段目の爪**、**チューブ**、**アダプタ側コネクタ**、**ハンドル**、**配線押え（対面2か所）**、**押し上げる**、**本体**、**丸穴**、**本体側コネクタ**、**中央キャップ**、**爪**、**ロック**、**ロック解除**、**ハンドル**、**差込む**、**本体側コネクタ**、**アダプタ側コネクタ**、**チューブ**、**ずらす**、**中央キャップ**、**爪**、**閉める**、**本体**、**ロック爪**、**カバー**、**カバーを本体内部にあてる**、**ボタン**、**ボタンを押しながら取り付ける**